

月刊東乳商

第488号

発行所 東京都牛乳商業組合
 広報部 〒101-0035
 東京都千代田区神田紺屋町29
 神田ISビル
 ☎ (5295) 3721(代表)
 FAX (5295) 3724

東京都牛乳商業組合 平成19年9月20日
 ●URL <http://www.tokyo-gyunyuya.com> E-mail tonyusho@forest.ocn.ne.jp
 毎月20日発行・定価1部150円 1年1800円(郵便料共)(昭和47年2月22日第3種郵便物認可)

乳製品販売顧客管理コンピュータシステム

市乳くん

宅配/卸・ハンディ・本支店間・LAN・EOS・顧客管理
 【資料請求はこちらから】>>>> 0120-5959-92
 株式会社 オシカワシステム <http://www.oskw.jp>

8/22 墨田支部発足と組織再編事業

支部長 坂井 誠氏
 会計 牧野康男氏
 (メグミルク) (森 永)

墨田支部がめでたく発足した。発足できたのは浅黄中央ブロック長、西藪旧本所支部長、坂井新支部長、牧野会計らの多大なる努力の結果だ。

東乳商では休眠支部再建と「一つの区に一つの支部」への組織再編を車の両輪として、今年度も事業計画の中に組み入れて推進している。

墨田区ではこれまで本所支部と向島支部の二つの支部があった。本所支部は活動が盛んで支部会も度々行われていたが、もう片方の向島支部は諸事情のため現在休眠中であった。

この二つの支部を合併して、「一つの区に一つの支部」つまり墨田支部として一本化を図ろうとする動きが2年前からあったが、なかなか進展が見られなかった。昨年後半から墨田支部立ち上げの動きが加速し、本所支部および向島支部の主要な販売店による何回かの会合を重ねた結果、先月二十二日に墨田支部として第一回目の会合が開催され、ここによりやく墨田支部がスタートした。初回会合には渡辺理事長も出席した。長い歴史を持つ支部では、これまでの積立金の扱いをどうするか等合併時の諸問題があるが、東乳商の「一つ

の区に一つの支部」の方針に墨田支部でも合意に至り、旧向島支部から坂井氏が新支部長に、牧野氏が会計に選出された。今後墨田区全体をカバーした支部組織としてこれからの活動が大いに期待される。

休眠支部の再立ち上げについて言えば、東乳商事業計画に毎年組み入れており、昨年は休眠中だった杉並支部が活動再開し、現在吉田亨支部長(コーシン)を中心に活動展開中である。再開できたのは川井城西ブロック長(現副理事長)の功績が大きい。今年以上に上述べたように墨田支部立ち上げに成功した。ほかの休眠支部も組合幹部が機会ある毎にてこ入れを行い活動再開を支援してゆく。

組織再編事業(五月の総代会で承認)

23区は「二つの区に一つの支部」

多摩地区は3ブロック8支部に再編成

今年五月の東乳商第四十七回総代会で承認された組織再編事業について少し詳しく全体像を紹介したい。

東乳商では昨年以來組織再編に取り組んできた。十八年度には常務理事を中心に組織再編検討委員会を五、六回開催し、再編後のあるべき組織像を模索してきた。今年五月の総代会で「一つの区に一つの支部」という組織再編の大枠が承認され、再編の道筋をついたが、今はまだ過渡期で十九、二十年度で最終仕上げを行うことになる。

東乳商支部組織というのは従来、保健所の所在地毎に支部が設けられていたもので、一保健所一支部という形態が組合設立以来ずっと続いてきた。そのため二十三区を例に取ると、組織のうえで二十三区全体で四十一保健所に対して四十一の支部が存在していた。しかし、時代の変化で保健

官庁である東京都の指導を仰ぎ、五月の総代会に上程し承認後、定款変更申請する工程ですめている。

一方、組合設立時に組合員が出資した出資口数サイドから見た組合員数は一九八二人(二〇六〇口)となっており、この是正も早急に行わなければならない。中小企業関連法律である組合法や団体法が近年度々改正され、組合員数が一〇〇〇人を超える大規模組合として扱われ、制約も大きくなるため、現状の組合員数七六〇〇人に適用される小規模組合としての位置づけを明確にしておく必要に迫られている。

各地で研修会開催中

講師は佐藤卓先生(中小企業診断士)

これからの開催は下表のとおり。該当支部の組合員の方はどしどし出席して下さい。開催案内は開催日の3週間前に発送します。

日程	研修会場	ブロックおよび支部	
		ブロック	支部
10月13日 (土曜日)	三多摩労働会館	多摩第1~ 多摩第3	多摩地区全支部
10月27日 (土曜日)	世田谷区立 玉川区民会館	城南 山手	港、品川、大田、目黒、渋谷、 世田谷

(城西、城北、中央、城東ブロックは9月に終了しました)

チルド物流実施例として、(有)那須エッグの谷川氏からサンプル品(卵10個入1パックと6個入1パック及びカステラ1個)が全出席者に提供される予定。

牛乳消費拡大キャンペーン

乳協 話題の映画とタイアップ
 全店舗に映画優待割引券進呈

日本乳業協会では、今秋話題の映画とタイアップして、牛乳消費拡大をねらったPRキャンペーン活動を行っている。映画の題名は「ファンタスティック4・銀河の危機」というアメリカ映画で、日本では全国ロードショウが九月二十一日に公開されたばかり。アメリカ牛乳協会がこの映画でキャンペーンを実施して好評を博したことから、日本でもPRキャンペーンが掲載され、乳協ではこのキャンペーンを通して、近年消費が減少傾向にあるファミリー層や若年層へ牛乳の消費



牛乳飲んでる!?
 ファンタスティック4
 銀河の危機

東乳商組合員

計報のお知らせ

謹んでご冥福をお祈り申し上げます。
 8月5日 江東区
 明治牛乳大島販売店
 原田 明殿 ご合室
 8月24日 世田谷区
 コーシン牛乳豪徳寺販売店
 (東京興真会会長)
 関根 伸綱殿 義母
 ハル殿 享年93歳

改善協版

平成十九年度

全改協実施事業についての

メーカー担当者説明会実施

平成十九年六月二十九日(金) 全国牛乳流通改善協会より、十九年度実施事業についての説明会が行なわれ、七月二十七日東京都牛乳流通改善協会正副会長及びメーカーにより実施確認が行なわれたが、これを受けて八月二日(木)に十九年度実施事業についての説明会を各メーカーの代表の出席を受けて御茶ノ水ホテル聚楽に於いて行なわれた。



出席者は明治乳業飯田課

を把握し、この結果を牛乳需要拡大定着に繋げるもので四百六十件の消費者アンケート調査を行なうもの(九月～十月)

三、牛乳販売店優良事例発表会事業

優良な業績の販売店の事例発表会により牛乳の普及啓発を行なうもの。(都審査は十月五日予定)

四、関東ブロック優良事例審査

(十月十二日予備審査予定)

五、牛乳販売店衛生管理強化対策事業

消費者に安心安全に牛乳を摂取してもらえよう牛乳販売店の衛生管理の強化を図るもので、保冷車製氷機等のリース物件の四割を補助するもの。(九月～二月実施)

六、その他

ブロック会議・事務局長会議等があるが、予算枠の関係からここ数年情報整備提供事業、牛乳販売店経営診断事業、老人牛乳、牛乳販売店調査事業等々がなくなっている。

都改協としても今年度は後継者研修、パソコン研修は行なわれない。

トランス脂肪酸、今わかっていること、わからないこと

～脂質摂取からみた日本人への影響、牛乳・乳製品のかかわり～



都改協版

生成し、量として多いのはマーガリン、ショートニング(注2)などです。自然界でも反芻動物(注3)の胃の中で微生物が作りだすトランス脂肪酸があります。これが、牛など反芻動物の乳脂肪や体脂肪中の総脂肪酸のうち5%程度と、微量ですが含まれています。そのほか加熱精製された食用油にも少量含まれます。

人口の多いトランス脂肪酸の特徴は、酸化しにくく安定がよいこと。つまり、加工品にしたときに保存性がよいのです。また、よくのびる、融点が高い、熱したときに発煙点が高いなど、扱いやすいのが特徴です。

《欧米に見られる使用規制について》

規制の現状ですが、欧米諸国ではだいたい摂取エネルギー比で1%以下、または、できるだけ低くという規制が多いようです。昨年からアメリカでは食品に表示義務化されましたが、トランス脂肪酸の含まれる量が1食(サービング)当たり0.5グラム以下の食品には表示義務はありません。トランスにおいて各都市で動きがあり、ニューヨークにはじまり、シカゴでは大規模なトランス脂肪酸を削減する規制が実施されました。

しかし、実際問題としてトランス脂肪酸の量をどう測るのかなど問題も多く正確な値を出すのは容易ではありません。アメリカの場合、トランス脂肪酸の定義は科学的構造に基づく定義なので、反芻動物由来のトランス脂肪酸も含まれます。しかし、実際には大部分を占める人工的なトランス脂肪酸の規制が中心となるでしょう。デンマークでは「反芻動物由来のトランス脂肪酸は含めない」という規定が明文化され規制されています。これは反芻動物由来のトランス脂肪酸の主成分はパルセン酸であって、水素添加で作られたトランス脂肪酸の場合とは違うという理解からか、または血清コレステロール濃度に影響しないようであるというこれまでの研究成果からか、あるいは酪農国という事情で区別されているのかもかもしれません。人工のトランス脂肪酸については非常にきびしい規制を行っています。

《なぜトランス脂肪酸が規制されるのか》

トランス脂肪酸は血液中のコレステロール濃度を上げ、動脈硬化を引き起こす可能性が高くなるのではないかとこの点が問題になっています。

1993年に水素添加で液体の油を固体に変える特許が取得され、1990年にはさまざまな製品が作られていました。健康への影響については1985年頃までは、問題ないとされてきました。しかし、その後、疫学調査で飽和脂肪酸と同程度の危険が認められるようになり、現在は臨床研究から、悪玉コレステロールの数値を上げ、善玉コレステロールを減らすとされています。疫学調査で心臓病のリスクが高くなるということから、アメリカではトランス脂肪酸の摂取量を減らすことで年間3万人が助かるといわれています。

《日本型食生活の中のトランス脂肪酸》
トランス脂肪酸の血清コレステロール濃度への影響には、どの種類の脂をどれだけ食べることが関係してきます。例えば、リノール酸(注4)はトランス脂肪酸の影響を低下させる作用があります。私たちにいるいろいろな脂肪をとっているの、同時にどういう種類の油を食べているかという点でトランス脂肪酸の影響が変わります。

トランス脂肪酸が18%入っている、リノール酸が6%入っている食事だとコレステロールに3%の変化が起こります。しかし、同じくトランス脂肪酸が18%でも、リノール酸が22%の食事になると変化は0.82%と、三分の一以下になります。つまり、リノール酸の摂取割合が高い日本人の食生活の場合、トランス脂肪酸の影響が少なく、摂取割合が日本よりずっと低いアメリカでは、トランス脂肪酸の影響が出やすいといえます。トランス脂肪酸の摂取エネルギー比2%程度までなら、日本型食生活では、トランス脂肪酸の影響はほとんど無視できると考えられるのではないのでしょうか。いずれにせよ偏った情報におどらされないことが大切で、トランス脂肪酸は、各国の食事や脂肪の摂取状況を理解したうえで考えていく必要があります。

用語解説

注1【不飽和脂肪酸】炭素間に二重結合を持つ脂肪酸の一種。天然型はシス型であり、トランス型はごく僅かである。トランス型の脂肪酸は飽和脂肪酸に性質が似ている。

注2【ショートニング】ラードの代用品として開発され、ケーキ作りなどに使われる硬化油の一種。

注3【反芻動物】草食で複数の胃を持ち、一度飲み込んだ草を胃から戻して咀嚼する牛、羊、山羊などの動物。

注4【リノール酸】必須脂肪酸のひとつで、菜種油や紅花油などの植物油に含まれる。動脈硬化を防ぐ働きがある。(Jミルク資料より)

